

日本福音ルーテル熊本教会  
宣教122年の歩み

増補改訂版

since 1898

## 目 次

今、熊本教会の歩みを導いておられる牧師のことば	頁
120年の感謝—熊本地震とコロナ禍を通して	第13代 杉本 洋一 牧師 2
今までの熊本教会の歩みを導かれた牧師のことば	
熊本教会とともに13年	第8代 濱田 道明 牧師 3
熊本は聖地エルサレム、されば、熊本教会は神殿	第9代 森 優 牧師 4
祝 熊本教会宣教120年！	第10代 田中 良浩 牧師 4
熊本で過ごした日々	第12代 朝比奈 晴朗 牧師 6
熊本教会歴代牧師	7
日本福音ルーテル熊本教会 宣教122年の歩み	
1, アメリカ南部一致ルーテル教会、日本宣教を佐賀で開始 (1892年～1897年)	8
2, 熊本での宣教開始、熊本教会設立、初代 山内直丸 牧師 時代 (1898年～1904年)	12
3, 熊本教会堂の建設、伝道の展開 (1905年～1908年7月)	21
4, ルーセラン・ミッションスクール (母教会：熊本教会) 創設へ (1908年8月～1910年)	32
5, 九州学院の開校、第2代 瀧本幸吉郎 牧師 時代 (1911年～1917年)	38
6, 熊本教会の成長、第3代 石松量蔵 牧師 時代 (1918年～1926年)	50
7, キリスト教界・熊本教会 試練の時代 (1927年～1932年)	76
8, 九州学院・九州女学院・ルーテル教会、戦時下激動の時代 (1933年～1945年8月)	86
9, 戦後民主主義の時代、ルーテル教会の再興 (1945年8月～1953年)	103
10, 日本福音ルーテル教会と熊本教会の成長 (1954年～1969年)	121
11, 日本福音ルーテル教会・熊本教会の信仰の継承と展開 (1970年～1994年4月)	138
12, 熊本教会創立100周年、宣教する教会へ (1994年4月～2001年)	185
13, 主に結ばれて共に生きる、熊本教会の新たな伝道へ (2002年～2008年3月)	315
14, 主イエスに導かれるキリストの体としての教会形成へ (2008年4月～2013年3月)	547
15, 今、水道町に主のみ名によって立つ熊本教会として (2013年4月～2016年3月)	681
16, 熊本地震から復活し、宗教改革500年へ (2016年4月～2018年8月)	775
17, 水道町と共に宣教120年を迎え、登録有形文化財に (2018年9月～2019年)	837
18, コロナ禍の時代を生きる信仰生活へ (2020年)	866
【主な参考・引用資料】	893
特別寄稿 ブラウンの熊本赴任、ロシア兵捕虜と熊本教会、遠山参良、北森嘉蔵、	
みどり幼稚園 青田 勇 牧師 894	
九州学院「みどり幼稚園」の思い出 佐藤 玲子 898	
熊本教会の歩みを支えてくださった帰天者の皆さま	899
今、わたしたちの熊本教会に集う、主につながる家族のことば	900
編纂あとがき	編纂者・藤本誠 922

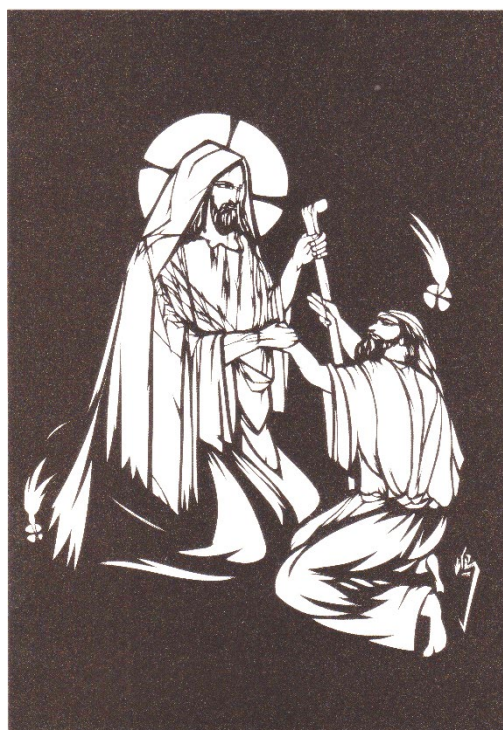
## 【主な参考・引用資料】

- “Lutherans in Japan” (by Rev. R. B. Peery, Lutheran Publication Board of the United Synod, 1900.) 『ピーリーの日本伝道開始の記録』(青山四郎訳、1982年11月1日発行、グローリア出版)
- “TIDINGS” (The Sunday School and Missionary Journal of the United Synod of the Evangelical Lutheran Church in the South. April 1905~June 1919.) 南部一致シノッドの月刊誌で、日曜学校と宣教活動の会報。1897年から発刊されていた『南部ルーテル』を1905年『タイディングス』と改称して、1919年まで刊行された。
- “In Memoriam Charles Lafayette Brown” (Prepared by the Officers of the Board of Foreign Missions of the United Lutheran Church in America. EZRA K. BELL, President. LUTHER B. WOLF GEORGE DRACH, Secretaries. PUBLISHED BY THE BOARD. 18 EAST MT. VERNON PLACE, BALTIMORE, MD. 1922.) 『追悼 チャールズ・ラファエト・ブラウン』(アメリカ一致ルーテル教会海外伝道局事務所発行、1922年)
- 『日本福音ルーテル教会 創設二十年記念史』(編著者：和佐恒也、1914年・大正3年4月15日発行、日本福音路帖教会創立式拾年記念会)
- 『日本福音ルーテル教会史』(編著者：福山猛、1954年・昭和29年4月30日発行、日本福音ルーテル教会)
- 『盲目の恩寵 盲人牧師の記録』(著者：石松量蔵、1965年・昭和40年6月1日発行、日本福音ルーテル羽村教会)
- 『教会七十五年のあゆみ』(編著者：田中寅雄、1973年・昭和48年10月2日発行、日本福音ルーテル熊本教会)
- 『日本福音ルーテル大江教会 70年史』(編集委員長：岩崎國春、通史執筆者：岩岡中正、青田勇、1991年4月28日発行、日本福音ルーテル大江教会)
- 『宣教百年記念誌』(編著者：田中良浩、編集委員長：一宗雄、1998年10月11日発行、日本福音ルーテル熊本教会)
- 『九州学院百年史』－九州学院とその時代－(編著者代表：藤本誠、2012年11月1日発行、学校法人九州学院)
- 『み言に生きる 誠少年物語 九州学院朝礼奨励集』(著者：藤本誠、2018年12月25日発行、熊日出版)
- 『熊本るうてる』No.1(編集：田中良浩・1994年10月2日発行)～No.224(編集：藤本誠・2020年1月26日発行)
- 〔日本福音ルーテル熊本教会〕Kumamoto lutheran Church：公式Facebook(2014年5月～2017年12月)
- 〔杉本洋一牧師ブログ〕Kumamoto-lutheran-church.blogspot.com(2013年～2020年) その他





小嶋牧師〈切り絵〉「聖母マリア」(ルカ2:21)



小嶋牧師〈切り絵〉「癒し」(ヨハネ5)

## 編纂あとがき

編纂者：藤本 誠

2020年はコロナ・パンデミックに始まり、私たちの暮らしや信仰生活も大きな影響を受けました。会員の皆様には、熊本教会とのかかわりや信仰の歩みなどについて寄稿していただき、杉本範子姉には聞き書きをして原稿化していただきました。それらを編集して「120年記念誌」として刊行したいと考えていましたが、私自身の個人的な事情もあり、実現に至りませんでした。

2018年10月2日、熊本教会は創設120年を迎え、それを記念して後日『熊本教会宣教120年記念誌』を発行する予定でした。編纂に取り掛かった当初、製本・刊行を予定し簡素な形での編集・発行をと考えていましたが、編纂を進めるに従って、「120年記念誌」を出す意義について思いを巡らすうちに、熊本教会の歩みに50年以上関わって来た信徒の一人として、どうしても編纂責任者として納得いく形で発行すべく、編集方針を変更することにいたしました。記念誌は、従来の歴史記述中心の教会史ではなく、熊本教会の122年の歩みに関わり足跡を残された人たちの人生や信仰生活、教会でのお働き、生きたことばや証しなどをできるだけ多く伝えるように心がけ、皆さんの思い出深い写真や記録をできる限り収録するようにと尽力しました。私が所蔵している文献や貴重な歴史資料およびルーテル教会関係の資料と、熊本教会に遺されている文書資料などをスキャンして取り込みWord文書にデジタル変換して、それらの資料・写真・記録・122年の歩みをすべて編年体でデジタルデータ化しました。必ずや熊本教会の貴重な共有財産になることと確信しています。

編纂作業が遅れてしまった分、当初の本編「熊本教会120年の歩み」に記載する内容を2020年12月末まで延長し、「熊本教会 宣教122年の歩み」としてまとめました。悪戦苦闘しながらの大変な作業でしたが、かえって最新の記念誌になって功を奏したのではないかと考えています。何卒、ご容赦くださいますようお願いいたします。

ともあれ、何とか『日本福音ルーテル熊本教会 宣教122年の歩み』として形にすることができ

ました。熊本教会のこれまでの歩みを支え導いてくださった主に感謝し、編纂のあとがきとさせていただきます。

2021年3月28日（日）四旬節第6主日 記す

### 編集追記

当初、「熊本教会宣教 122 年の歩み」初版は製本・刊行することを前提に編纂していました。しかし、製本・刊行するには「初版・原本」があまりに膨大な分量で経費も相当高額になるため、歴代関係牧師や会員の皆さんには原本を〔CD-R：1枚〕に焼いたものを提供することにいたしました。

「初版」は製本・刊行することを前提に編纂しましたので、本来収録すべき重要な内容をかなり削減して編集いたしました。編纂は記念誌を刊行することが目的ではなく、真意はいかに熊本教会の歴史的遺産を作成し遺すかにあります。〔CD-R版〕にすると、そうした資料や記録を過不足なく十全に収録することが可能となります。そのため、主に前半の編集を再度行い、「熊本るうてる」の一部を増補し改訂いたしました。

よく「熊本は日本のルーテル教会の聖地だ」と言われますが、熊本教会はその聖地の聖堂である母なる教会なのです。熊本教会の宣教からルーテル教会の伝道が本格化し、路帖神学校と九州学院が創設され、慈愛園や九州女学院、他のルーテル教会が誕生したのです。その母教会である熊本教会の 122 年の宣教の歩みを、これで完全な記録として跡付けできたのではないかと思います。ここに発行する『日本福音ルーテル熊本教会 宣教 122 年の歩み』【増補改訂版】は、熊本教会のみならず、日本福音ルーテル教会全体にとっても貴重な歴史遺産になったのではないかと確信しています。

なお、出版委員会での協議の結果、書籍の形でも製本し遺す必要があると裁定いたしました。熊本教会保存用に 1 冊、ルーテル学院大学・日本ルーテル神学校歴史資料用に 1 冊（ルーテル教会全体の資料として）を予定しています。

これまで熊本教会の 122 年の歩みを支え導いて来られた牧師および信徒の皆さまに改めて敬意を表しますとともに、主の限りないみ恵みと導きを感謝いたします。

2021年5月2日（日）復活節第5主日 記す

## 日本福音ルーテル熊本教会 宣教 122 年の歩み

### 【増補改訂版】

---

2021年4月4日（日）復活主日 初版 発行  
5月9日（日）復活節第6主日 増補改訂版 発行  
著者 日本福音ルーテル熊本教会『熊本教会 宣教 120年記念誌』編纂委員会  
編著者 藤本 誠 委員 杉本 範子  
発行者 日本福音ルーテル熊本教会 牧師 杉本 洋一  
住所 〒860-0844 熊本市中央区水道町 1-21 ☎ & Fax : (096) 352-1772

---